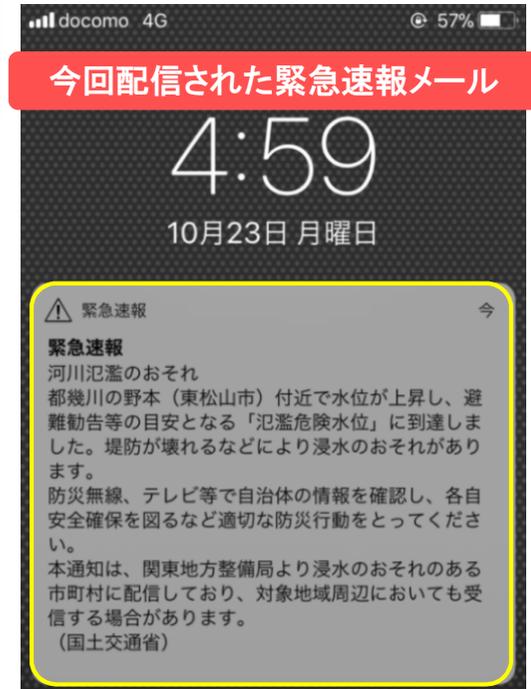


関東地方で初めて、緊急速報メールによる洪水情報を配信!! ＜荒川水系都幾川(野本水位観測所)＞

- 平成29年10月23日、台風第21号の降雨により、荒川水系都幾川で氾濫危険水位を超えたため、緊急速報メールを活用した洪水情報の配信を実施しました。
- この取組は今年5月から開始したもので、従来の洪水予報に加え、浸水が想定されるエリアにいる方のスマホや携帯電話に直接緊急速報メールを送信し、洪水時に住民の主体的な避難を促進するための取り組みです。今回、関東地方で初めて運用されました。
- 配信エリア:川越市、東松山市、坂戸市、川島町、吉見町の3市2町(人口約59万人)



配信された自治体からの声

『防災行政無線を用いた避難勧告等の放送は、台風の影響で聞き取りにくくなっていた。今回の緊急速報メールは避難の判断材料として非常に役に立っていた。』



洪水情報のプッシュ型配信イメージ

